

# ひょうご 男女共同参画ニュース



## 「第5次男女共同参画兵庫県率先行動計画-ひょうごアクション8-」を策定しました

県は、自らが男女共同参画のモデル職場となるよう「第5次男女共同参画兵庫県率先行動計画-ひょうごアクション8-」（計画期間:平成27~29年度）を策定しました。

「男女とも『仕事に』『家庭に』活躍する職場づくり」を基本理念とし、「女性の活躍」と「仕事と家庭の両立」を実現させるための3つの重点目標と8つのアクションに基づく具体的取組を推進します。

### これまでの問題点と新たな課題

- ・県政推進に、多様な視点が求められている。
- ・女性職員の割合は年々上昇し、組織運営上も女性の活躍は欠かせない。
- ・家庭等に制約がある女性職員も働きがいを感じながら能力を発揮できるよう、女性の活躍促進と子育て支援は一体的に取り組む必要がある。など

### 3つの重点目標・8つのアクション

#### <3つの重点目標>

- I 意思決定過程への女性の参画促進
- II 働きやすい職場の実現
- III 仕事と生活の両立

#### <8つのアクション>

- ① 女性の能力発揮と機会拡大
- ② 女性の活躍を支える仕組みづくり
- ③ 女性の活躍を支える支援の強化
- ④ 働きやすい体制づくり
- ⑤ 働きやすい職場風土の醸成
- ⑥ 互いに支え合う家庭と地域づくり
- ⑦ 子育て支援・介護支援
- ⑧ 男性の家事・育児等への参画支援

### 上記の取組等により達成を目指す数値目標

◆知事部局等の女性管理職比率15% → 2020年（平成32年）までに達成

◆育児休業の取得者 希望者の100%（男女）  
 ◆配偶者の出産補助休暇の取得者 100%（男性） → 計画期間中に達成  
 ◆男性の育児参加休暇の取得者 100%（男性）

（問）県男女家庭課 078-362-3160

## イーブンが絵本『兵庫と東北 つながってんねん』を発行しました！

主人公は阪神淡路大震災で被災したおばちゃん。あのときの経験、20年たった今の気持ち、そして東北の人たちに伝えたいこと…。あふれる思いが、心地よい関西弁と柔らかなイラストで表現されています。

イーブンでは、東日本大震災以降、復興をテーマにしたフォーラムやセミナーの開催、防災ハンドブック作成など様々な事業を展開してきました。

この絵本発行も、その一環です。

ご希望の方に一人一冊無料配布しています。



（問）県立男女共同参画センター078-360-8550

## 「兵庫の女性たちから“10の提言”」を発信

阪神・淡路大震災20年事業として、「防災・減災、復興に女性の力を」実行委員会（事務局:イーブン）が開催した全県フォーラム及び地域フォーラムからの提言や、兵庫の取組等をまとめた記録誌『防災・減災、復興に女性の力を～兵庫の女性たちから“10の提言”～』を作成。

地域フォーラムで制作した防災・減災絵本『約束のあした』（英語版）とともに、仙台で開催された「第3回国連防災世界会議」のパブリック・フォーラムや「女性と防災」テーマ館等において配布しました。

「女性たちの“突破力”と“柔軟性”を活かす」「人がつながる”ことが命を救う”」「自分たちの命は、自分たちで守る」の3つの柱からなる“10の提言”は、イーブンHPでも発信しています。



（問）県立男女共同参画センター078-360-8550



## イーブン事業報告・トピックス

# 起業をめざす方を支援しています！～イーブンの起業支援事業～

3/6

### 女性起業家座談会「先輩起業家の話を聞こう！～夢をカタチにするには？」

起業をめざす女性など約60名が参加し、先輩起業家から創業の動機や準備、資金の調達方法、販路開拓など日頃聞けない体験談・苦労話を聞く座談会を開催しました。

先輩たちは、困った時の対処法として「とにかく自分を信じ、願い続ける、どうしたらいいか考え続ける、どんなことでもやってみる。」「まだやれることがあると前向きな気持ちに切り変える。」と力強くアドバイス。「創業者の一番の仕事は“決める”こと。すごく勇気がいるが、まず起業すると決断して。」と熱いメッセージを送りました。

その後の交流タイムでは、先輩起業家を囲みさらに詳しい話を聞いたり、それぞれがアイデアや思いを語り合うなど、会場内は終始熱気にあふれていました。



3/13, 20

### ネットショップづくりセミナー

中小企業診断士の宇田名保美さんを講師に迎え、60名もの方が参加。

講義だけでなく、ネットショップづくりシミュレーション、人に伝える難しさを実感する隣の人のワーク、グループでのディスカッションなど、盛りだくさんの内容で進められました。

参加者からは「いろんな方と知り合えてよかった」「他を知ることが差別化を図るヒントだとわかった」などの声が寄せられ、終了後も参加者同士が遅くまで情報交換していました。

イーブンでは、8～9月に4週連続で開催する「仕事づくりセミナー」、「女性のためのチャレンジ相談」のほか、専門機関と連携したセミナーや将来の顧客獲得を考えたセミナーなど、起業の「入口」を担う機関として、働き方の選択肢の一つとして「起業」を考える方々の一歩目を支援します。



3/5

### 講座の企画やチラシ作成の実践的なアイデアを学ぶ～市町情報担当者研修～

啓発講座を企画する市町職員向けに、企画やチラシ作成のアイデアを学ぶ研修を、イベントプランナーの吉田清彦さんを講師に招いて開催しました。

講座を企画する場合に取り上げる内容やねらい、集客につなげる「チラシ」の効果的な表現や工夫など、実践的なポイントを分かりやすく指導いただきました。

参加者からは、「どのような企画にどれくらい集客があるか分かった。」「ためになる講座で明日からの仕事に勇気をもって取り組める。」など、講座の企画・運営とともに、普段の業務に活用できるアドバイスとヒントをいただいたとの声が寄せられました。

#### チラシ手直し例(猪名川町講演会事業)

<Before>



<After>



(問) 県立男女共同参画センター 078-360-8550

(問) 県立男女共同参画センター 078-360-8550

## 「平成26年度ダイバーシティ経営企業100選」に52社～兵庫県から山陽特殊製鋼株式会社が受賞～

経済産業省は、女性、外国人、高齢者、障がい者等多様な人材を活用して、企業価値向上を果たした企業52社を「ダイバーシティ経営企業100選」に選定しました。



「ダイバーシティ経営」とは、「多様な人材が持つ能力を最大限発揮できる機会を提供することで、イノベーションを生み出し、価値創造につなげている経営」を指します。経済産業省では、様々な規模・業種の取組を「経済成長に貢献する経営力」として評価し、ベストプラクティスとして発信する「ダイバーシティ経営企業100選」(経済産業大臣表彰)を平成24年度から実施しています。

今回、本県では、制度・環境の整備とあわせて女性が活躍する場を拡大する取組などが評価され、山陽特殊製鋼(株)が受賞しました。

「平成26年度ベストプラクティス集」は以下のサイトからご覧いただけます。

[http://www.meti.go.jp/policy/economy/ji\\_nzai/diversity/kigyō100sen/index.html](http://www.meti.go.jp/policy/economy/ji_nzai/diversity/kigyō100sen/index.html)

(問) 県男女家庭課 078-362-3160

**西播磨** 介護・医療保険改正から見えてくる 家庭の男女共同参画  
**宍粟市 2/26**

誰もが避けて通れない介護。その制度について学ぶ講演会を開催しました。

宍粟市高年・障害福祉課の坂口保健師が、医療・介護をとりまく状況や地域包括ケアについて説明。「『団塊の世代』が75歳を迎える2025年を目前に、自助、互助、共助のできる地域社会となることが必要」と話されました。

続いて、宍粟市男性介護者の会の中野剛志さんと赤松茂毅さんが、会の活動や妻を介護した体験談などを紹介。

参加者からは「他人事ではないと夫と話した。」「自治会でこの話をしようと思う。」などの感想が寄せられました。男性介護者の会からも「会でも男女共同参画の視点で啓発をしたい。」との話があり、

家庭や地域の男女共同参画の重要性を確認しました。



(問) 県立男女共同参画センター 078-360-8550

**淡路** 「親子でつくろう、ワイルドランチ」  
**洲本市 2/1, 3/1** 「働く男性のハッピーライフプラン」

「笑っている父親を増やそう！」と活動するNPO法人ファザーリング・ジャパン関西メンバーを講師に2回シリーズの講座を開催しました。

第1回は、理事でキャンペーンストラクターの木下栄一さんを講師に「家事場のパパチカラUP」をテーマにした男性対象の親子料理教室。淡路産猪豚ベーコンやエビなどを使ったパエリアとスープ、白玉デザートを作りました。「簡単でおいしくできた。また家で作って家族にふるまいたい。」などの感想が聞かれました。



育児や子育て、家族の介護をする場合、仕事との両立が課題です。第2回のテーマは「働く男性のハッピーライフプラン」。理事で社会保険労務士の天野勉さんが、「男女が共に仕事と子育て・生活が両立できる環境づくりが大切。女性の労働力率の上昇が出生率の向上につながり、将来の高齢化率の上昇を抑制させる。」と解説。ワークライフバランスの実現を自分なりに描き、家族のライフイベントを具体的に意識しながら幸福な未来設計を考える提案がありました。

(問) 県立男女共同参画センター 078-360-8550

◆◆ がんばる企業 ◆◆

- 会社名：富士通周辺機株式会社（加東市）
- 代表者：代表取締役社長 岡野 年雅
- 事業内容：製造業 ■従業員数：899人
- URL: <http://jp.fujitsu.com/fpe/>

長年ダイバーシティ(多様性)の推進に努めてきた富士通周辺機株式会社では、「それがお題目だけになっていないか」という問題意識の下、実態調査や分析を行い、階層別に意識、行動が根付く取り組みを進めています。

社長を委員長とする「ダイバーシティ推進委員会」では、役員、幹部社員、女性リーダーなど、階層ごとに意識改革、行動改革を促す研修を実施。女性社員の活躍の後押しにも力を入れており、年2回の女性リーダー研修では、リーダーシップやチームワークなどを学ぶことができます。



一昨年からは、社員1人1人がキャリアや仕事に対する目標と実行計画を書き起こす「アクションプランシート」を作成し、上司と数か月ごとに進捗状況を確認。上司から、なぜリーダーにしたかという理由や期待などを話すことで、あらためて自覚と行動を促すきっかけとなっています。

今後は、取り組みをトップダウンからボトムアップ型に変え、社員の意識、行動のさらなる変革、そして1人でも多く女性幹部社員、職長を増やしていくことを目指します。

(問) 県男女家庭課 078-362-3160

**神戸** みんなで考えよう  
**神戸市 2/28** 子どもと女性の貧困

6人に1人の子どもが貧困と言われる中、現状を正しく理解し、支援策や貧困の連鎖を断ち切る方策について学び、何ができるのかを話し合いました。



徳丸ゆき子さん(大阪子どもの貧困アクショングループ(CPAO)代表)から貧困の現状や CPAO の取組についてお話いただいた後、「女性が貧困に陥る社会的背景を知ろう」「子どもたちが『生きのびる』ために誰が手を差し伸べるのか」などのテーマでグループに分かれて語り合いました。

参加者からは「貧困家庭はその現状を他人に隠していることが多いため周囲は認識しづらいという話に驚いた。」「現場の声や体験を基に語られる講師の話はとても説得力があった。」「講師の『何かアクションを』という言葉が心に響いた。」などの感想がありました。

(問) 県立男女共同参画センター 078-360-8550



## 参加者募集中の講座・お知らせ

### ★女性のための働き方セミナー 「自分を知ることから始めよう！ ～コラージュで自己分析～」★

春から何かを始めてみたい！でも「私って本当は何をしたいの？」

「自分が得意なこと、大切にしていることって何？」と考えたことはありませんか？

コラージュを使って楽しく自己分析しながら、これからの働き方のヒントを見つけましょう！

※コラージュ：雑誌やパンフレット等から写真や絵を切抜き、台紙に貼りつけていくことで、自己の内面を振り返る方法

- ◆日 時 4月20日(月) 10:00~12:00
- ◆会場 県立男女共同参画センター セミナー室
- ◆講師 藤原 寛子さん(OFFICE SOPHIA 代表・社会保険労務士、キャリアカウンセラー)
- ◆対象 テーマに興味や関心のある女性
- ◆定員 8名(定員を超えた場合は抽選となります)
- ◆受講料 無料
- ◆持ち物 筆記用具、紙きりハサミ、のり
- ◆一時保育 1歳半から就学前まで(定員6名・無料・要予約)
- ◆申込方法 所定の申込書に必要事項を記入の上、FAX・郵送または持参でセンター宛
- ◆申込締切 4月15日(水)

### ★女性のためのチャレンジ相談★

出産・育児等で離職し再就職や起業をめざす女性、何かにチャレンジしたい、働き方を見直したいと考えている女性を支援するため、個別無料相談を実施します。

社会保険労務士、キャリアコンサルタント等の資格を持つ女性相談員が、豊富な経験に基づいて専門的なアドバイスや情報提供を行います。どうぞお気軽にご相談ください。

- ◆相談日 原則毎月第1～第4木曜日  
※予約状況に応じて追加で実施する場合があります。
- ◆相談方法 電話または面接による個別相談(いずれも予約制)
- ◆時間 ①10:00～ ②11:00～  
③12:00～
- ◆相談料 無料
- ◆一時保育 1歳半から就学前のお子さん対象(無料・要予約)
- ◆予約専用電話 078-360-8554

※講座の詳細は、下記までお問い合わせください。

## 兵庫県立男女共同参画センター・イーブンの相談窓口

種類	相談方法	電話番号等	実施日時	
女性のためのなやみ相談 (女性カウンセラー)	電話(直通)	078-360-8551	月～土曜日	9:30～12:00 13:00～16:30
	面接(要予約)	078-360-8554	月～金曜日 土曜日	11:00～18:40 9:20～16:50
法律相談(女性弁護士)	面接のみ ※なやみ相談(面接)後に予約		毎月 第2火曜日	(原則)
男性のための相談(男性臨床心理士)	電話	078-360-8553	毎月第1・3火曜日	17:00～19:00
女性のためのチャレンジ相談 (女性社会保険労務士等)	電話・面接 (電話・面接とも要予約)	078-360-8554	毎月第1～4木曜日	10:00～13:00
女性就業相談室ハローワーク相談窓口	問い合わせ先(相談不可)	078-360-8260	月～金曜日	9:00～17:00
情報相談(情報アドバイザー)	電話(直通)	078-360-8557	月～土曜日	9:00～17:00
不妊・不育専門相談(助産師等)	電話(直通)	078-360-1388	毎月第1・3土曜日	10:00～16:00
	面接(要予約)	078-362-3250	毎月第2土曜日・第4水曜日	14:00～17:00
思いがけない妊娠SOS(助産師)	電話(直通)	078-351-3400	月曜日と金曜日	10:00～16:00
	メール <a href="http://ninshinsos-sodan.com">http://ninshinsos-sodan.com</a>		随時受付。返信は原則として1週間以内	

### ひょうご男女共同参画ニュース

平成27(2015)年4月号(Vol. 49) ※毎月1日発行

【編集・発行】 兵庫県立男女共同参画センター・イーブン、兵庫県男女家庭課

【問い合わせ】 〒650-0044 神戸市中央区東川崎町1-1-3 神戸クリスタルタワー7階 兵庫県立男女共同参画センター  
TEL:078-360-8550 FAX:078-360-8558

【開館時間】 月～金曜日 9:00～19:00 / 土曜日 9:00～17:00 HP <http://www.hyogo-even.jp/>

【休館日】 日曜日、祝日、国民の休日、年末年始(12/28～1/4) Facebook <https://www.facebook.com/hyogo.even>

このニュースは、関係機関や希望者に配信するとともに、男女共同参画推進員がお配りしています。ご希望の方は、上記にご連絡ください。